

IX

各種委員会一覧

1. 運営会議

委員：朝岡康二	国立歴史民俗博物館名誉教授
伊藤早苗	九州大学応用力学研究所教授
岡崎久司	九州大学客員教授
小島孝之	成城大学文芸学部教授
十川信介	(財)日本近代文学館副理事長
長島弘明	東京大学大学院人文社会研究科教授
名和修	(財)陽明文庫文庫長
松尾正人	中央大学文学部教授
身崎壽	北海道大学名誉教授
村上征勝	同志社大学文化情報学部教授
武井協三	副館長（企画調整担当）
谷川恵一	副館長（研究担当）
小林健二	研究部研究主幹
高橋実	研究部研究主幹
寺島恒世	研究部研究主幹
古瀬蔵	研究部教授
大友一雄	研究部教授
中村康夫	研究部教授
大高洋司	研究部教授
鈴木淳	研究部教授

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年5月13日（金）15：00～17：00

場 所 第1会議室

【報告事項】

- 1 第1期中期目標期間の達成状況に関する評価結果について
- 2 平成22年度事業部報告について
- 3 平成22年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
- 4 平成23年度計画について
- 5 平成23年度予算の概要について
- 6 平成23年度の催し物について

7 東日本大震災と当館の研究業務について

【審議事項】

- 1 人事協議会委員の選出について
- 2 研究教育職員の人事について

- 1 当館へのご意見について

第2回 平成23年10月12日（水）14：00～16：00

場 所 第1会議室

【報告事項】

- 1 文化財等レスキューについて
- 2 東北地方太平洋沖地震被災学生の受入れ状況について
- 3 平成23年度の催し物について

【審議事項】

- 1 研究教育職員の人事について

第3回 平成24年2月8日（水）15：00～17：20

場 所 第1会議室

【報告事項】

- 1 平成24年度計画（案）について
- 2 平成24年度共同研究について
- 3 平成24年度の催し物について

【審議事項】

- 1 研究教育職員の人事について
- 2 人間文化研究機構国文学研究資料館名誉教授称号授与について
- 3 平成24年度客員教員及び外国人研究員について
- 4 助教任用の手続きについて

2. 共同研究委員会

委員：河 添 房 江	東京学芸大学教育学部教授
田 淵 旬美子	早稲田大学教育・総合科学学術院教授
崔 官	高麗大学校日本研究センター所長
中 原 豊	中原中也記念館長
廣 瀬 千紗子	同志社女子大学表象文化学部教授
三 村 晃 功	京都光華女子大学名誉教授
浅 田 徹	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科文化科学系教授
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
大 友 一 雄	研究部教授

小 林 健 二	研究部研究主幹
寺 島 恒 世	研究部研究主幹
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
海 野 圭 介	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
神 作 研 一	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
加 藤 聖 文	研究部准教授

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年5月19日（木）13：00～14：45

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度共同研究について

【協議事項】

- 1 平成22年度共同研究年次報告について
- 2 平成24年度共同研究の公募について
- 3 その他

第2回 平成23年9月21日（水）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【協議事項】

- 1 平成24年度若手研究者による共同研究（公募）の申請について
- 2 その他

第3回 平成23年12月14日（水）10：00～11：00

場 所 第1会議室

【協議事項】

- 1 平成24年度研究計画（案）について
- 2 その他

3. 調査収集委員会

委員：青 木 稔 弥	神戸松陰女子学院大学教授
奥 田 晴 樹	立正大学文学部教授
久保田 啓 一	広島大学大学院文学研究科教授
兼 築 信 行	早稲田大学文学学術院教授
千 本 英 史	奈良女子大学文学部教授
山 本 和 明	相愛大学人文学部教授
山 本 登 朗	関西大学文学部教授
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
大 高 洋 司	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
谷 川 恵 一	研究部教授
寺 島 恒 世	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
青 田 寿 美	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
神 作 研 一	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授

平成23年度開催状況：

第1回 平成24年5月18日（水）10：00～11：40

場 所 第1会議室

- 1 平成22年度概況報告について
- 2 平成22年度「調査」・「収集」結果について
- 3 平成23年度「調査」・「収集」計画について
- 4 画像公開について
- 5 その他

第2回 平成23年12月26日（月）14：00～16：10

場 所 第1会議室

- 1 平成23年度概況中間報告について
- 2 平成23年度「調査」・「収集」結果について
- 3 画像公開について
- 4 調査員の採用条件について
- 5 その他

4. 図書館事業委員会

委員：市 古 夏 生	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科長
貝 田 辰 雄	一橋大学学術・図書部長
大 山 敬 三	国立情報学研究所コンテンツ科学研究系教授
佐 藤 孝 之	東京大学史料編纂教授
櫻 井 理 恵	国立国会図書館主題情報部古典課長
武 井 協 三	研究部教授・情報事業センター長
伊 藤 鉄 也	研究部教授・電子情報事業部員
高 橋 実	研究部教授・情報資料サービス事業部長
相 田 満	研究部准教授・電子情報事業部員
陳 捷	研究部准教授・情報資料サービス事業部員
西 村 慎太郎	研究部准教授・情報資料サービス事業部員
野 本 忠 司	研究部准教授・電子情報事業部副部長

平成23年度開催状況：

第1回 平成24年2月29日（水）10：00～11：20

場 所 第1会議室

- 1 平成23年度図書館事業報告・評価について
- 2 平成24年度図書館事業計画について
- 3 その他

5. 電子情報委員会

委員：相 原 健 郎	国立情報学研究所コンテンツ科学研究系准教授
石 塚 英 弘	筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授
高 木 元	千葉大学文学部教授
原 正一郎	京都大学地域研究統合情報センター教授
横 山 伊 徳	東京大学史料編纂所教授
武 井 協 三	研究部教授・情報事業センター長
伊 藤 鉄 也	研究部教授・電子情報事業部員
小 林 健 二	研究部教授・電子情報事業部員
古 瀬 蔵	研究部教授・電子情報事業部長
山 崎 誠	研究部教授・電子情報事業部員
野 本 忠 司	研究部准教授・電子情報事業部員
山 田 哲 好	研究部准教授・電子情報事業部副部長
北 村 啓 子	研究部助教・電子情報事業部員

平成23年度開催状況：

第1回 平成24年3月16日（金）14：00～17：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 電子情報事業部会報告
- 2 第8期情報システム移行報告
- 3 第8期情報システム運用報告

【審議事項】

- 1 平成23年度自己評価
- 2 次期端末システムの調達について

6. 学術企画連携委員会

委員：井 上 俊 治	NHK文化センター事業部長
小 森 正 明	宮内庁書陵部図書調査官
佐 伯 眞 一	青山学院大学文学部教授
別 府 節 子	出光美術館学芸員
山 中 玲 子	法政大学能楽研究所教授
大 友 一 雄	研究部教授
小 林 健 二	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
武 井 協 三	研究部教授
中 村 康 夫	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
神 作 研 一	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授

平成23年度開催状況：

第1回 平成24年3月5日（月）13：30～15：35

場 所 第2会議室

- 1 平成23年度に実施した事業について
- 2 平成24年度予定している事業について

7. 国際日本文学研究集会委員会

委員：小 嶋 菜温子	立教大学文学部教授
戸 松 泉	相模女子大学学芸学部教授
中 川 成 美	立命館大学文学部教授
村 尾 誠 一	東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授
横 井 孝	実践女子大学文学部教授
渡 辺 憲 司	立教大学名誉教授
武 井 協 三	研究部教授
谷 川 恵 一	研究部教授
伊 藤 鉄 也	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
青 田 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
入 口 敦 志	研究部助教
井 田 太 郎	研究部助教

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年8月2日（火）10：00～13：30

【報告事項】

- 1 前回研究集会の報告
- 2 平成24年度日本学術振興会国際研究集会の申請について
- 3 その他

【審議事項】

- 1 第35回国際日本文学研究集会研究発表者の選考について
- 2 第35回国際日本文学研究集会ショートセッション発表者の選考について
- 3 第35回国際日本文学研究集会ポスターセッション発表者の選考について
- 4 第35回国際日本文学研究集会講演者の決定について
- 5 第35回国際日本文学研究集会招待発表者の決定について
- 6 第35回国際日本文学研究集会プログラムの決定について
- 7 その他

第2回 平成23年11月26日（土）10：30～12：20

- 1 第35回国際日本文学研究集会の準備状況について
- 2 第35回国際日本文学研究集会運営の細部打合わせについて
- 3 第36回国際日本文学研究集会の実施計画について

8. 主幹・部長会議

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
大 友 一 雄	学術企画連携部長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
大 高 洋 司	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年4月13日（水）13：30～15：3

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度科学研究費補助金の申請及び内定について
- 2 平成23年度の催し物について
- 3 事務連絡協議会について
- 4 機構会議について
- 5 企画・連携・広報室会議について
- 6 CEAL日本資料委員会からの依頼について
- 7 外国出張及び海外研修について
- 8 各種委員会報告について
 - (1) 情報セキュリティ委員会について
 - (2) 展示企画室会議について
 - (3) 広報・出版室会議について
- 9 その他

【協議事項】

- 1 運営会議の開催について

第2回 平成23年5月12日（木）13：30～15：30

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 総合研究推進委員会について
- 2 評価委員会について
- 3 事務連絡協議会について
- 4 機構会議について
- 5 各種委員会報告について
 - (1) 調査収集事業部（拡大）部会について
 - (2) 研究部会議について
 - (3) 国際交流室会議について
 - (4) 広報出版室会議について
 - (5) 電子情報事業部会について
 - (6) 展示企画室会議について
 - (7) 調査収集事業部会について
- 6 その他
 - (1) 平成23年度科学研究費補助金内定について
 - (2) 国立歴史民俗博物館と連携した研究事業について
 - (3) 被災地の学生支援について

【協議事項】

- 1 平成23年度リサーチアシスタントの採用について
- 2 共催名義の申請について
- 3 データベースの名称について

第3回 平成23年5月25日（水）15：30～17：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 企画・連携・広報室会議について
- 2 日本関連在外資料調査研究委員会について
- 3 各種委員会報告について
 - (1) 研究部会議について
 - (2) 図書資料委員会について
 - (3) 図書資料委員会・情報資料サービス事業部会合同討議について
 - (4) 資料情報サービス事業部会について
 - (5) 調査収集委員会について
 - (6) 共同研究委員会について
- 4 その他
 - (1) 日本古典文学学術賞の選考について
 - (2) 外国出張及び海外研修について

【協議事項】

- 1 外来研究員（博士研究員）の受入れについて
- 2 平成24年度共同研究の公募について

【その他】

- 1 夏期の催し物の開催について

第4回 平成23年6月9日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度特別共同利用研究員の受入れについて
- 2 東北地方太平洋沖地震被災学生の受入れについて
- 3 評価委員会について
- 4 事務連絡協議会について
- 5 機構会議について
- 6 外国出張及び海外研修について
- 7 各種委員会報告について
 - (1) 大学院教育委員会について
 - (2) 展示企画室会議について
 - (3) 広報出版室会議について
- 8 その他
 - (1) 国立歴史民俗博物館と連携した研究事業について
 - (2) 鶴飼文庫の受入れについて
 - (3) 夏期の電力使用抑制について

第5回 平成23年6月22日（水）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 経営協議会について
- 2 企画・連携・広報室会議について
- 3 外国出張及び海外研修について
- 4 各種委員会報告について
 - (1) 施設マネジメント委員会について
 - (2) 研究部会議について

【協議事項】

- 1 平成23年度外来研究員の受入れについて
- 2 規程等の制定及び改正について
- 3 閲覧室の開館時間の短縮について

第6回 平成23年7月7日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 教育研究評議会について
- 2 事務連絡協議会について
- 3 機構会議について

- 4 外国出張及び海外研修について
- 5 各種委員会報告について
 - (1) 調査収集事業部会について
 - (2) 研究戦略委員会について
 - (3) 図書資料委員会について
 - (4) 広報出版室会議について

【協議事項】

- 1 平成23年度研究推進支援制度による支援費の配分について

【その他】

- 1 科学研究費補助金の立替額について

第7回 平成23年7月28日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 企画・連携・広報室会議について
- 2 外国出張及び海外研修について
- 3 各種委員会報告について
 - (1) 国際交流室会議について
 - (2) 電子情報事業部会について
 - (3) 大学院教育委員会について
 - (4) 展示企画室会議について
 - (5) 研究部会議について
 - (6) 図書資料委員会について

【協議事項】

- 1 平成23年度プロジェクト研究員の採用について
- 2 平成23年度外来研究員の受入れについて
- 3 平成24年度日本学術振興会外国人特別研究員の申請について
- 4 東北地方太平洋沖地震被災学生への支援（二次募集）について
- 5 データベースの名称について
- 6 特別展示「近衛陽明文庫 王朝和歌文化－千年の伝承」の開催日程等について

第8回 平成23年9月22日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 事務連絡協議会について
- 2 機構会議について
- 3 機構長選考会議について
- 4 企画・連携・広報室会議について
- 5 研究活動不正防止計画推進室会議について
- 6 外国出張及び海外研修について
- 7 各種委員会報告について

- (1) 国際交流室会議について
- (2) 広報出版室会議について
- (3) 展示企画室会議について
- (4) 図書資料委員会について
- (5) 研究部会議について
- (6) 共同研究委員会について
- (7) 調査収集事業部会について

8 その他

- (1) 大学の不正経理について

【協議事項】

- 1 運営会議の開催について
- 2 平成23年度外来研究員の受入れについて（受入期間の再確認）
- 3 平成24年度若手研究者による共同研究の申請について
- 4 AHRC 来日候補者の選考方法について
- 5 寄附金の受入れについて

第9回 平成23年10月13日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 事務連絡協議会について
- 2 機構会議について
- 3 企画・連携・広報室会議及び事務協合同会議について
- 4 外国出張及び海外研修について
- 5 各種委員会報告について
 - (1) 情報資料サービス事業部会について
 - (2) 国際交流室会議について
 - (3) 電子情報事業部会について
 - (4) 研究戦略委員会について
- 6 その他

【協議事項】

- 1 規程の改正について

第10回 平成23年11月10日（木）13：30～15：25

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成24年度日本学術振興会国際研究集会の申請結果について
- 2 平成24年度採用分日本学術振興会特別研究員の書類選考結果について
- 3 事務連絡協議会について
- 4 機構会議について
- 5 外国出張及び海外研修について
- 6 各種委員会報告について

- (1) 国際交流室会議について
- (2) 調査収集事業部会について
- (3) 研究部会議について
- (4) 広報出版室会議について
- (5) 情報資料サービス事業部会について
- (7) 図書資料委員会について
- (8) 電子情報事業部会について
- (9) 知的財産委員会について

7 その他

【協議事項】

- 1 平成24年度科学研究費補助金の申請について
- 2 平成24年度機関研究員について
- 3 平成24年度外来研究員の受入れについて
- 4 規程の改正（博士研究員取扱要項）について
- 5 閲覧室開館時間の変更について

第11回 平成23年11月24日（木）13：30～14：30

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 総合研究推進委員会について
- 2 企画・連携・広報室会議及び事務協合同会議について
- 3 教育研究評議会について
- 4 経営協議会について
- 5 各種委員会報告について
 - (1) 国際交流室会議について
 - (2) 研究部会議について
- 6 その他
 - (1) サテライト講座について

【協議事項】

- 1 平成23年度外来研究員の受入れについて
- 2 平成24年度客員教員について
- 3 平成24年度機関研究員の公募について

第12回 平成23年12月22日（木）13：30～15：10

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 企画・連携・広報室会議及び事務協合同会議について
- 2 研究活動不正防止計画推進室会議について
- 3 評価委員会について
- 4 外国出張及び海外研修について
- 5 各種委員会報告について

- (1) 図書資料委員会について
- (2) 施設マネジメント委員会について
- (3) 共同研究委員会について
- (4) 調査収集事業部会について
- (5) 研究部会議について
- (6) 情報事業センター会議について

6 その他

- (1) 平成24年度展示スケジュールについて

【協議事項】

- 1 近現代資料の受贈について

第13回 平成24年1月18日（水）13：30～15：30

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 企画・連携・広報室会議及び事務協合同会議について
- 2 事務連絡協議会について
- 3 機構会議について
- 4 平成24年度の催し物について
- 5 外国出張及び海外研修について
- 6 各種委員会報告について
 - (1) 学術企画連携部会議について
 - (2) 調査収集委員会について
 - (3) 図書資料委員会について
 - (4) 研究部会議について

7 その他

【協議事項】

- 1 運営会議の開催について
- 2 平成23年度外来研究員の受入れについて
- 3 平成24年度機関研究員の受入れについて
- 4 宮内庁書陵部との収集画像インターネット公開に関する覚書について

第14回 平成24年2月9日（木）13：30～15：10

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 事務連絡協議会について
- 2 機構会議について
- 3 外国出張及び海外研修について
- 4 各種委員会報告について
 - (1) 国際交流室会議
 - (2) 広報出版室会議
 - (3) 大学院教育委員会

- (4) 情報事業センター会議
- (5) 展示企画室会議
- (6) 賛助会運営委員会

5 その他

【協議事項】

- 1 規程の改正について

第15回 平成24年2月23日（木）13：30～15：30

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 企画・連携・広報室会議及び事務協合同会議について
- 2 総合研究推進委員会について
- 3 日本関連在外資料調査研究委員会について
- 4 外国出張及び海外研修について
- 5 各種委員会報告について
 - (1) 調査収集事業部会
 - (2) 電子情報事業部会
 - (3) 広報出版室会議
 - (4) 展示企画室会議
 - (5) 図書資料委員会
 - (6) 施設マネジメント委員会
 - (7) 研究部会議
- 6 その他

【協議事項】

- 1 平成24年度リサーチアシスタントの採用について
- 2 平成24年度プロジェクト研究員の採用について
- 3 平成24年度外来研究員（博士研究員）の受入れについて
- 4 寄附金の受入れについて
- 5 平成24年度人間文化研究機構連携研究等の活動提案書の提出について
- 6 平成24年度連携展示活動提案書の提出について
- 7 研究成果刊行促進制度要項の改正について

第16回 平成24年3月8日（木）13：30～14：40

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 事務連絡協議会について
- 2 機構会議について
- 3 各種委員会報告について
 - (1) 情報資料サービス事業部会
 - (2) 図書館事業委員会
 - (3) 学術企画連携委員会

(4) 電子情報事業部会

4 その他

【協議事項】

- 1 平成24年度兼業の申請について
- 2 平成24年度客員教員及び外国人研究員について

第17回 平成24年3月22日（木）10：00～12：15

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 館内委員会委員等について
- 2 資料受贈の基準について
- 3 企画・連携・広報室会議及び事務協合同会議
- 4 教育研究評議会について
- 5 経営協議会について
- 6 外国出張及び海外研修について
- 7 各種委員会報告について
 - (1) 国際交流室会議
 - (2) 研究部会議
 - (3) 電子情報事業委員会
- 8 その他
 - (1) 連携展示「都市を描く一京都と江戸」第Ⅱ部「江戸名所と風俗画」について

【協議事項】

- 1 規則等の改正について
- 2 平成24年度兼業について
- 3 特別展示「鴨長明とその時代—『方丈記』800年記念」の開催日程等について
- 4 平成24年度外国人研究員について
- 5 平成24年度プロジェクト研究員の採用について
- 6 平成24年度外来研究員（博士研究員）の受入れについて
- 7 平成24年度予算（案）について
- 8 次期端末システムの調達方法について
- 9 平成24年度客員教員及び外国人研究員について

9. 人事委員会

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹

曾 我	渡	管理部長
添 田	勉	管理部総務課長

10. 研究部会議

委員：谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
大 高 洋 司	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
中 村 康 夫	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年4月21日（木）14：00～16：30

場 所 第1会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度科学研究費補助金の交付内定について
- 2 平成22年度機関研究員研究成果報告の概略について
- 3 平成22年度プロジェクト研究員研究成果報告書について
- 4 平成22年度RA研究成果報告書・研究指導報告書について
- 5 平成23年度プロジェクト研究員の採用について
- 6 平成23年度外来研究員（博士研究員）の受入れについて
- 7 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等の自己評価チェックリスト」の提出について
- 8 2011年度連携研究等の採択について
- 9 その他

【協議事項】

- 1 平成23年度リサーチアシスタントの採用について
- 2 平成22年度共同研究年次報告について
- 3 平成24年度共同研究の公募について
- 4 国文研フォーラムについて
- 5 平成23年度共同利用研究室等の配置について

6 その他

第2回 平成23年5月17日（火）10：00～11：55

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成22年度RA研究成果報告書（未報告分）について
- 2 科学研究費補助金（研究活動スタート支援）の申請について
- 3 平成23年度科学研究費補助金の交付内定について
- 4 第35回国際日本文学研究集会の研究発表者等の募集開始について
- 5 平成24年度日本学術振興会国際研究集会の申請について
- 6 人間文化研究機構機関間の研究連携懇談会について
- 7 その他

【協議事項】

- 1 平成22年度共同研究年次報告（修正分）について
- 2 平成23年度外来研究員（博士研究員）の受入れについて
- 3 平成24年度共同研究の公募（最終案）について
- 4 その他

第3回 平成23年6月16日（木）13：30～15：30

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 外来研究員研究報告について
- 2 平成23年度特別利用研究員の受入について
- 3 第1回共同研究委員会の報告について
- 4 人間文化研究機構機関間の研究連携懇談会（第2回）について
- 5 その他

【協議事項】

- 1 平成23年度外来研究員の受入れについて
- 2 平成24年度採用分日本学術振興会特別研究員（PD）の申請について
- 3 規程（客員研究員）の制定について
- 4 当館ホームページの研究活動ページについて
- 5 今後の当館の共同研究について
- 6 その他

第4回 平成23年7月26日（火）15：30～16：50

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度研究推進支援制度による支援費について
- 2 平成23年度科学研究費補助金の慎重な執行について
- 3 大川情報通信基金研究助成の申請について
- 4 ReaD新システムについて

5 その他

【協議事項】

- 1 平成23年度プロジェクト研究員の採用について

第5回 平成23年9月21日（水）10：30～11：50

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成24年度若手研究者による共同研究の応募状況について
- 2 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の監事への報告について
- 3 公的研究費等の不適切な経理の有無に関する調査について
- 4 外来研究員研究報告について
- 5 財団法人福武学術文化振興財団 歴史学・地理学研究助成の申請について
- 6 その他

【協議事項】

- 1 平成23年度外来研究員の受入れについて（受入期間の再確認）
- 2 AHRC来日候補者の選考方法について
- 3 寄附金の受入れについて
- 4 平成24年度研究関係予算の要求について
- 5 その他

第6回 平成23年10月25日（火）13：30～16：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度科学研究費補助金の交付について
- 2 平成24年度若手研究者による共同研究の選考結果について
- 3 平成24年度日本学術振興会国際研究集会の申請結果について
- 4 共同研究成果報告書について
- 5 その他

【協議事項】

- 1 平成24年度科学研究費補助金の申請について
- 2 共同研究における研究分担者と研究協力者等について（継続）
- 3 平成24年度研究計画について
- 4 平成24年度客員教員等の配置について
- 5 平成24年度機関研究員について
- 6 今後の当館の共同研究について（継続）
- 7 平成24年度外来研究員の受入れについて
- 8 規程の改正について（博士研究員取扱要項）
- 9 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の報告内容について
- 10 その他

第7回 平成23年11月17日（木）13：30～16：10

場 所 第1会議室

【報告事項】

- 1 平成24年度採用分日本学術振興会特別研究員の書類選考結果について
- 2 平成24年度外来研究員の受入れについて
- 3 その他

【協議事項】

- 1 平成23年度外来研究員の受入れについて
- 2 平成24年度研究計画について
- 3 平成24年度客員教員について
- 4 平成24年度機関研究員について（新規公募）
- 5 平成24年度研究関係予算（案）について
- 6 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の報告内容について
- 7 その他

第8回 平成23年12月20日（火）15：30～16：50

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度予算執行について
- 2 第3回共同研究委員会の報告について
- 3 平成24年度研究関係予算について
- 4 外国人研究員（客員准教授）の職歴の修正について
- 5 マイクロソフト研究助成金の内定について
- 6 第3回人間文化研究機構研究活動不正防止計画推進室会議の報告について
- 7 平成23年度人間文化研究機構研究資源共有化事業に係る予算配分について
- 8 その他

【協議事項】

- 1 今後の当館の共同研究について（継続）
- 2 平成25年度共同研究の公募について
- 3 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の報告内容について
- 4 その他

第9回 平成24年1月16日（月）15：30～17：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 外来研究員研究報告について
- 2 平成24年度連携研究等及び連携展示の活動募集について
- 3 その他

【協議事項】

- 1 平成23年度外来研究員の受入れについて
- 2 平成24年度機関研究員の受入れについて
- 3 平成24年度共同利用研究室等の配置について
- 4 平成25年度共同研究の公募について
- 5 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の報告内容について
- 6 その他

第10回 平成24年2月22日（水）13：30～15：50

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 外来研究員研究報告について
- 2 平成24年度国立情報学研究所共同研究企画提案書について
- 3 人間文化研究機構の連携研究に関する実績評価報告書について
- 4 企画・連携・広報室会議附置の災害関連連携連絡会について
- 5 平成23年度モニタリング調査分析結果報告書（案）について
- 6 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の報告内容について
- 7 その他

【協議事項】

- 1 渋沢敬三記念事業企画書の提出について
- 2 寄附金の受入れについて
- 3 平成24年度リサーチアシスタントの採用について
- 4 平成24年度プロジェクト研究員の採用について
- 5 平成24年度外来研究員（博士研究員）の受入れについて
- 6 平成24年度人間文化研究機構連携研究等の活動提案書の提出について
- 7 平成24年度連携展示活動提案書の提出について
- 8 その他

第11回 平成24年3月15日（木）15：40～16：45

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成24年度外国人研究員について
- 2 平成24年度人間文化研究機構連携研究等の活動提案書及び連携展示活動提案書の採否について
- 3 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）」に基づく「体制整備等自己評価チェックリスト」の報告内容について
- 4 その他

【協議事項】

- 1 平成24年度プロジェクト研究員の採用について

- 2 平成24年度外来研究員（博士研究員）の受入れについて
- 3 平成24年度国文研フォーラムについて
- 4 平成25年度共同研究の公募について
- 5 その他

11. 情報事業センター会議

委員：武 井 協 三	情報事業センター長
大 友 一 雄	学術企画連携部長
高 橋 実	情報資料サービス事業部長
寺 島 恒 世	調査収集事業部長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
中 村 康 夫	研究部教授
陳 捷	研究部准教授
江 戸 英 雄	研究部助教
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年12月21日（水）11：00～12：45

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 収集マイクロフィルムのデジタル化について

【協議事項】

- 1 所蔵古典籍デジタル化の方針について

第2回 平成24年1月26日（木）13：30～15：20

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 ウィルス対策について

【協議事項】

- 1 館蔵和古書・マイクロフィルムのデジタル化について

12. 将来計画委員会

委員：谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
大 高 洋 司	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授

青 田 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
神 作 研 一	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
入 口 敦 志	研究部助教
加 藤 聖 文	研究部助教
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

13. 研究戦略委員会

委員：谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
伊 藤 鉄 也	研究部教授
大 友 一 雄	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年6月29日（水）13：30～13：50

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 平成23年度科学研究費補助金の採択結果について
- 2 平成23年度科学研究費補助金の配分状況について
- 3 その他

【協議事項】

- 1 平成23年度研究推進支援制度による支援費の配分について
- 2 その他

第2回 平成23年10月6日（木）15：30～17：20

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 科学研究費補助金説明会について
- 2 寄附金の受入れについて
- 3 その他
 - (1) 館内職員の科研費以外の外部資金への応募について

【協議事項】

- 1 平成24年度科学研究費補助金の新規申請について
- 2 その他

14. 大学院教育委員会

委員：谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
伊 藤 鉄 也	研究部教授
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
山 崎 誠	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
青 木 睦	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
添 田 勉	管理部総務課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年6月1日（水）14：00～

場 所 第2会議室

- 1 平成23年度特別共同利用研究員の受入れについて
- 2 平成23年度特別共同利用研究員オリエンテーションについて
- 3 東日本大震災被災学生支援について
- 4 その他

第2回 平成23年7月12日（火）13：30～

場 所 第2会議室

【審議事項】

- 1 東北地方太平洋沖大地震被災学生への支援（二次募集）について
- 2 その他

【報告事項】

- 1 特別共同利用研究員の単位認定について
- 2 その他

【連絡事項】

- 1 その他

第3回 平成24年1月25日（水）10：30～

場 所 第2会議室

【審議事項】

- 1 平成23年度特別共同利用研究員研究指導報告書・研究報告書について
- 2 平成24年度特別共同利用研究員の受入要領等について
- 3 「特別共同利用研究員について」国文学研究資料館ホームページ掲載文について

【報告事項】

- 1 その他

15. 調査収集計画委員会

委員：武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
伊 藤 鉄 也	研究部教授
大 高 洋 司	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
寺 島 恒 世	研究主幹
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
青 木 睦	研究部准教授
青 田 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
神 作 研 一	研究部准教授
齊 藤 真麻理	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
入 口 敦 志	研究部助教
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長

16. 図書資料委員会

委員：武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
大 高 洋 司	研究部教授
高 橋 実	研究主幹
山 崎 誠	研究部教授

相 田 満	研究部准教授
青 田 寿 美	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
入 口 敦 志	研究部助教
江 戸 英 雄	研究部助教

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年5月17日（火）13：30～14：40

場 所 第2会議室

- 1 受託資料の一部返還について
- 2 平成23年度図書購入計画について
- 3 図書の選定について
- 4 平成22年度受入和古書・近代原本一覧
- 5 和田係長より、配付資料に基づいて説明がされた。
- 6 その他

第2回 平成23年7月6日（火）13：30～15：30

場 所 第2会議室

- 1 資料寄贈申込について
- 2 資料受託の更新について
- 3 図書の選定について
- 4 原本の選定について（明治古典会ほか）
- 5 その他
 - (1) 資料受贈の基準について

第3回 平成23年7月28日（木）11：00～12：00

場 所 第1会議室

- 1 貴重書の指定について
- 2 図書の選定について

第4回 平成23年9月20日（火）15：30～

場 所 第2会議室

- 1 「田安德川家資料（田藩文庫ほか）」の特別コレクション指定およびコレクション取り扱いについての覚書の締結について
- 2 徳川陽子氏所蔵「田安宗武筆山水画」ほかの受贈ならびに取り扱いについて
- 3 「鵜飼文庫」の特別コレクション指定について
- 4 感謝状の贈呈について
- 5 資料寄託の更新について
- 6 図書資料の選定について

7 その他

第5回 平成23年11月8日（火）13：30～

場 所 第2会議室

- 1 図書資料の選定について
- 2 その他

第6回 平成23年12月13日（火）13：30～15：20

場 所 第2会議室

- 1 松野陽一氏資料寄託申し込み（追加）について
- 2 歴史関係資料の寄贈受け入れについて
- 3 図書資料の選定について
- 4 その他

第7回 平成24年1月10日（火）15：30～16：45

場 所 第1会議室

- 1 川瀬一馬氏著作原稿の寄贈について
- 2 武者小路穰氏旧蔵書の寄贈について
- 3 山鹿家資料の寄託更新について
- 4 坂田穩好氏古筆切コレクションの寄託追加について
- 5 図書資料の選定について
- 6 その他

第8回 平成24年2月16日（木）13：30～17：35

場 所 第1会議室

- 1 資料受贈の基準について
- 2 武者小路穰氏旧蔵書の寄贈について
- 3 図書資料の選定について
- 4 その他

17. 評価委員会

委員：武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
伊 藤 鉄 也	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
寺 島 恒 世	研究主幹
渡 辺 浩 一	研究部教授
青 田 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授

落 合 博 志	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

18. 知的財産委員会

委員：伊 藤 鉄 也	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
井 田 太 郎	研究部助教
加 藤 聖 文	研究部助教
北 村 啓 子	研究部助教
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年11月9日（水）15：30～

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 その他

【協議事項】

- 1 蔵書印データベース公開に伴う著作権の処理について（資料2、3、4、5）
- 2 原稿執筆者からの著作権譲渡について（資料6、7、8、9、10）
- 3 その他

19. 施設マネジメント委員会

委員：武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
伊 藤 鉄 也	研究部教授

大 高 洋 司	研究部教授
高 橋 実	研究主幹
山 崎 誠	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
江 戸 英 雄	研究部助教
北 村 啓 子	研究部助教
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年6月15日（水）16：30～17：40

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 地震被害状況について
- 2 駐輪場の整備及び植栽の移設について
- 3 6階北側便所改修及び各階リフレッシュコーナー結露防止対策について
- 4 自販機の節電について
- 5 地震火災総合訓練について

【審議事項】

- 1 夏期の電力使用制限について

第2回 平成23年12月13日（火）16：00～17：00

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 地震火災総合訓練について
- 2 立川消防署における立入検査について
- 3 夏期節電の検証について
- 4 その他
 - (1) 駐輪場の整備及び6階北側便所改修等について
 - (2) テレビ会議システムの設置について
 - (3) 外灯の点灯及び1階交流アトリウムの照明の間引きについて

【審議事項】

- 1 平成22年度における施設の点検評価の報告等について
- 2 平成24年4月以降の研究室の配置について
- 3 その他

第3回 平成24年2月22日（水）11：00～11：45

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 防災マニュアルの改訂について
- 2 その他

【審議事項】

- 1 平成24年4月以降の研究室等の配置について
- 2 ビデオルームから撮影室への一時用途変更について
- 3 平成23年度施設の点検評価について
- 4 その他

20. 衛生委員会

委員：添 田 勉	管理部総務課長
畑 三枝彦	産業医
高 橋 宏 実	管理部総務課教育支援係員
山 本 誠 哉	管理部総務課人事係長
江 戸 英 雄	研究部助教
北 村 啓 子	研究部助教
田 中 梓	管理部学術情報課図書情報係員

平成23年度開催状況：

第1回 平成23年4月28日（木）16：00～16：30

場 所 第4会議室

- 1 衛生委員会委員について
- 2 法定点検、設備業務等について
- 3 衛生委員会の今年度の活動について
- 4 その他

第2回 平成23年5月26日（木）16：00～16：20

場 所 第4会議室

- 1 法定点検、設備業務等について
- 2 その他

第3回 平成23年6月23日（木）16：00～16：20

場 所 第4会議室

- 1 法定点検、設備業務等について
- 2 その他

第4回 平成23年7月21日（木）16：30～16：50

場 所 第4会議室

- 1 法定点検、設備業務等について

2 その他

第5回 平成23年10月4日（火）16：30～16：50

場 所 第4会議室

- 1 衛生委員会委員について
- 2 法定点検、設備業務等について

第6回 平成23年10月27日（木）16：30～16：45

場 所 第4会議室

- 1 法定点検、設備業務等について
 - 2 研修会について
 - 3 その他
- (1) 健康診断について

第7回 平成23年11月24日（木）16：30～16：45

場 所 第4会議室

- 1 法定点検、設備業務等について
 - 2 その他
- (1) 研修会について

第8回 平成23年12月22日（木）16：30～16：50

場 所 第4会議室

- 1 研修会について
- 2 法定点検、設備業務等について

第9回 平成24年1月26日（木）16：30～16：45

場 所 第4会議室

- 1 法定点検、設備業務等について
 - 2 その他
- (1) インフルエンザの注意喚起について

第10回 平成24年2月23日（木）16：35～16：50

場 所 第4会議室

- 1 法定点検（巡視）について
 - 2 その他
- (1) 共同利用研究室の加湿器について
- (2) インフルエンザの注意喚起について

第11回 平成24年3月29日（木）16：30～16：50

場 所 第4会議室

- 1 法定点検（巡視）、設備業務等について

- 2 今年度労働衛生関係実績報告について
- 3 その他
 - (1) 共同利用研究室の加湿器について
 - (2) 巡視経路について

21. 情報セキュリティ委員会

委員：武井 協三	副館長（企画調整担当）
古瀬 蔵	電子情報事業部長
添田 勉	管理部総務課長
小山 浩幸	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

22. 情報公開委員会

委員：今西 祐一郎	館長
武井 協三	副館長（企画調整担当）
谷川 恵一	副館長（研究担当）
大友 一雄	学術企画連携部長
大高 洋司	研究部教授
小林 健二	研究主幹
高橋 実	研究主幹
寺島 恒世	研究主幹
中村 康夫	日本文学研究専攻長
古瀬 蔵	電子情報事業部長
曾我 渡	管理部長
添田 勉	管理部総務課長
小山 浩幸	管理部財務課長
新馬場 正人	管理部学術情報課長

23. ハラスメント防止委員会

委員：武井 協三	副館長（企画調整担当）
谷川 恵一	副館長（研究担当）
齊藤 真麻理	研究部准教授
添田 勉	管理部総務課長
小山 浩幸	管理部財務課長
高島 津雪	管理部学術情報課情報サービス第1係

24. 危機管理委員会

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
大 友 一 雄	学術企画連携部長
大 高 洋 司	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

25. 研究倫理委員会

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
大 友 一 雄	学術企画連携部長
大 高 洋 司	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

参考 賛助会運営委員会

委員：星 野 紘一郎	元岩波書店編集者
今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
大 友 一 雄	研究部教授
大 高 洋 司	研究部教授
小 林 健 二	研究部教授
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成23年度開催状況：

第1回 平成24年2月9日（木）11：00～11：50

場 所 第2会議室

【報告事項】

- 1 賛助会会員について
- 2 日本古典文学学術賞選考委員会の新委員について

【協議事項】

- 1 日本古典文学学術賞選考要項について
- 2 その他
 - (1) 会員数について

運営会議委員・幹部職員一覧

1. 運営会議委員（五十音順）

※職名は平成23年4月1日現在のもの

（館 外）

朝 岡 康 二	国立歴史民俗博物館名誉教授
伊 藤 早 苗	九州大学応用力学研究所教授
岡 崎 久 司	九州大学客員教授
小 島 孝 之	成城大学文芸学部教授
十 川 信 介	（財）日本近代文学館副理事長
長 島 弘 明	東京大学大学院人文社会研究科教授
名 和 修	（財）陽明文庫文庫長
松 尾 正 人	中央大学文学部教授
身 崎 壽	北海道大学名誉教授
村 上 征 勝	同志社大学文化情報学部教授

（館 内）

大 高 洋 司	研究部教授
大 友 一 雄	研究部教授
小 林 健 二	研究部研究主幹
鈴 木 淳	研究部教授
高 橋 実	研究部研究主幹
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
寺 島 恒 世	研究部研究主幹
中 村 康 夫	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授

2. 幹部職員一覧

館 長	今 西 祐一郎
副館長	武 井 協 三
副館長	谷 川 恵 一
管理部長	曾 我 渡
総務課長	添 田 勉
財務課長	小 山 浩 幸

学術情報課長	新馬場 正 人
研究主幹	小 林 健 二
研究主幹	高 橋 実
研究主幹	寺 島 恒 世

1. 総合研究大学院大学について

【概 要】

総研大日本文学研究専攻では、本年度、学位論文審査に出願のあった課程博士2名に対し、公開論文発表会を含めた学位論文審査を行った。その結果は2月24日の文化科学研究科教授会に附議され、2名は3月23日に学位記（博士）を授与された。

新入生として2名（9期生）の受入れを行い、合計11名（うち2名休学）に対し研究指導を行った。その年度の研究計画に則った研究指導を行い、12月の中間報告論文研究発表会を経て、中間報告論文が提出され、専攻委員会における審査の結果、8期生2名の論文を受理し、認定した。

また、次年度の入学選抜を実施し、10期生として2名を合格とした。

9月末に教員1名が退任し、10月から新たな担当教員が1名着任した。

1 日本文学研究専攻の運営

専攻の全般にわたる運営は、専攻長の元に置かれた専攻委員会において行っている。専門的な事項については、専攻委員会の下に教育研究委員会及び入学選抜委員会を置いて審議している。

本年度は、10月から1名（神作研一准教授）が新たな担当教員として着任し、9月末にて1名（武井協三教授）が退任した。

2 総合研究大学院大学及び文化科学研究科における活動

(1) 総合研究大学院大学運営会議

本年度は定例で10回開催され、特別学長補佐に任命された教員が出席した。

(2) 総合研究大学院大学教育研究評議会

本年度は定例で2回開催され、委員として専攻長及び特別学長補佐が出席した。

(3) 総合研究大学院大学教育研究委員会

本年度は3回開催され、専攻から選出された担当教員が出席した。

(4) 文化科学研究科教授会

本年度は定例で2回開催され、構成員である担当教員が出席した。

(5) 文化科学研究科専攻長会議

TV会議方式と対面方式の両方により、毎月定例で開催された。（通算12回）

(6) その他全学会議

総合研究大学院大学が主催する全学的な会議に専攻から選出された教員が参加した。

- ・全学事業担当教員会議
- ・実践的大学院教育研究会
- ・総研大国際シンポジウム実行委員会

・学融合推進センター運営委員会

3 教育研究指導

教育研究指導分野として4分野をたて、授業科目数27科目、24名の担当教員により日常的な指導を行った。学生数は3期生1名、4期生1名、5期生3名、6期生1名、7期生3名、8期生2名の合計11名（休学者2名含む）である。

学生の教育研究指導については、主任指導教員が責任者となり、2名の副指導教員と共に、きめ細かに対応している。学生の学位論文の課題に応じて、基盤機関及び外部の研究会、学会に参加させるなど、より高度な専門教育研究指導を行っている。

本年度は、前・後学期を通じて6科目が開講され、単位認定を行った。中間報告論文研究発表会は12月1日に行われ、8期生2名が発表、講評を行った。これを受けて提出された中間報告論文は、審査の結果、2名が合格となった。

また、本年度は予備審査に合格した5期生1名及び6期生1名から学位請求論文審査の出願（11月）があり、1月に学位論文本審査・公開発表会を行い、2月24日の文化科学研究科教授会の審議を経て、2名は3月23日に博士号が授与された。

これにより、本年度、日本文学研究専攻からは2名が課程博士の認定を受けた。

4 専攻委員会

専攻長（中村康夫教授）が議長を務め、担当教員全員（本年度は24名）が構成員となる専攻委員会では、当専攻の教育研究に関する重要事項について審議・決定している。教育研究指導、学事処理、文化科学研究科・葉山本部への対応等、日本文学研究専攻の運営に全責任を負っている。専門委員会である教育研究委員会、入学者選抜委員会等の議を経た事項等を審議するため定例で行われ、本年度は10回開催した。

5 教育研究委員会の活動

教育研究委員会（委員長：山下則子教授）は、担当教員のうち専攻長を含めた10名から成り、専攻の学生の教育研究及び厚生補導に関する必要な事項について審議した。本年度は10回開催した。

(1) カリキュラム

教員入れ替わりに対応するため、カリキュラムの改訂を行った。

(2) 講義

学生が教育研究指導を受ける科目時間割の設定、科目の確定とシラバスのとりまとめ、履修計画の決定などを行い、前・後学期の講義を実施し（全6科目）、講義科目ごとの成績を厳正に評価し、単位を認定した。また、学年末に最終的な成績評価を決定し、専攻委員会において学生の取得単位を確定した。

(3) 中間報告論文

12月1日、中間報告論文研究発表会（公開）を開催し、9期生1名が当日欠席したが、8期生2名が発表を行い、指導教員からの講評に続いて活発な質疑が行われた。学生は発表に基づいて中間報告論文をとりまとめ、2月に提出、3名の指導教員による審査を経て合否判定を行い、最終的に専攻委員会で2名を合格と判定した。

(4) 学位論文審査

本年度は、課程博士2名（5期生1名・6期生1名）の学位論文予備審査を行い、2名を合格と

した。この2名より11月に学位論文審査の出願があり、論文審査、1月の公開発表会、2月24日の文化科学研究科教授会の審議を経て、2名は3月23日に博士号を授与された。

(5) 教育研究資源の充実

学生の意思を汲み上げながら、基本及び専門図書並びに学術誌の選定・充実につとめた。

6 入学者選抜委員会の活動

入学者選抜委員会（委員長：伊藤鉄也教授）は、専攻長を含めた8名から構成され、入学者選抜に関する必要な事項について審議を行った。広く学生を募集するための方策を検討、可能な限り実施し、また、次年度の入学者選抜を行った。本年度は6回開催した。

(1) 募集要項の作成と配布

平成24年度の入学者の募集要項を作成し、配布すると同時に多面的な広報を行った。

(2) 広報活動

- ①入試説明会及び入学者募集のポスターをそれぞれ作成し、全国の大学・公共図書館等約200件に掲示を依頼した。
- ②入試説明会及び入学者募集のチラシを作成して、国文学研究資料館の各種行事参加者に配布し、周知に努めた。また、教員が参加する学会などでも配布した。
- ③多摩モノレールの主要8駅で、入試説明会及び入学者募集ポスターの掲出を約2ヶ月間行った。
- ④インターネットを利用した、Google等の検索エンジン連動広告を行い、当専攻の紹介に加え入学者の募集を行った。

(3) 大学院入試説明会

10月22日に国文学研究資料館において「入試説明会」を実施した。本年度は、①専攻についての説明（専攻長） ②入試についての説明（入学者選抜委員長） ③総研大施設案内 ④現役院生との懇談 ⑤特別講義（日本文学研究専攻教授・副専攻長谷川恵一）聴講 ⑥特別展示「近衛家陽明文庫 王朝和歌文化一千年の伝承」閲覧 ⑦専攻担当教員の研究室訪問 を行った。参加者は10名であった。

(4) 入学者選抜試験の実施

平成24年度の入学者選抜試験を実施した。6名の出願者があり、第1次試験（論文審査）では、1名につき3名の委員が審査を行い、4名を合格と判定した。第2次試験（面接試験）では、第1次試験の合格者4名に対して、8名の面接官による面接を行い、2名を合格と判定した。その結果は文化科学研究科専攻長会議で承認され、2名は入学手続きを行った。

(5) 研究生等の受入れ

本年度前期に聴講生1名を受け入れた。研究生及び科目等履修生の入学希望者は無かった。

7 広報活動

入学者選抜委員会を中心に、ポスター、チラシ、基盤機関のホームページ、専攻概要、入試説明会等を通じて広報に努めている。またインターネット広告を利用した広報活動に努めており、GoogleAdWords, Yahoo!スポンサードサーチ、Yahoo!インタレストマッチを用いて、当専攻に関心のありそうなインターネットユーザーに広告を表示し、当専攻のホームページに誘導するようにした。加えて、「国文研ニュース」に専攻の欄を設けて、様々な実績をアピールしている。

8 教育研究プロジェクト

当専攻では、研究活動を行いつつ、大学院教育に資することができるよう教育研究プロジェクトを実施している。具体的には、担当教員が学会、研究会、外部の所蔵機関の資料調査等を行う際に学生を同行させ、現場にて教育・研究指導を行っている。これにより学生は、学位論文作成に向けた準備を行うとともに、また自立した研究者としての自覚を促している。本年度は、のべ13名の教員により、12のプロジェクトが実施され、19名の学生が指導を受けた。

9 日本文学研究専攻特別講義

本年度も引き続き、本専攻独自の事業として特別講義を2回開催した。

第1回特別講義（10月22日開催）

「〈^{じっ}凝と考へる〉こと ―二葉亭四迷『其面影』における持続のモード―」

谷川恵一（国文学研究資料館・教授）

第2回特別講義（12月14日開催）

①「目鱗の近世アーカイブズを楽しむ」高橋実（国文学研究資料館・教授）

②「煙草の害についての講演」武井協三（国文学研究資料館・教授）

10 文化科学研究科連携事業

文化科学研究科では、研究科の学生に、先導的で国際的に活躍できる高度な専門的知識及び学力を取得させると共に、関連諸分野と有機的に連動できる、創造性豊かで優れた専門応用能力を涵養する目的で、文化科学研究科連携事業を実施している。本専攻の事業実績は以下のとおりである。

（1）「総研大文化科学研究」刊行事業

レフェリージャーナル「総研大文化科学研究」第8号に、当専攻からは、張培華、陳可冉、王曉瑞氏の論文が掲載された。

（2）リサーチ・トレーニング事業

研究を深化させ、学位請求論文の作成に必要な国内外での調査や研究発表のため、7名の学生（のべ10件）を国内外に派遣した。（調査活動7件、研究成果発表3件）

（3）学術交流フォーラム事業

12月10日・11日の日程で、国際日本文化研究センターにて、文化科学研究科の学生企画委員会を中心として学術交流フォーラムが開催された。当専攻からは学生企画委員1名が企画運営に関わったのを始め、教員8名、学生5名が参加した。10日には、学生による口頭発表が行われ、専攻の学生1名が発表を行った。また、4名の学生がポスター発表を行い、11日には4名の文化科学研究科の担当教員によるシンポジウム講演があり、その後、講演者を核としてグループ討論が行われた。

（4）学生企画委員事業

学生企画委員（紅林健志氏）が、学術交流フォーラムの企画・運営を中心に、文化科学研究連携事業の推進に積極的に協力した。

（5）FD推進事業

（6）情報発信等付帯事業

11 施設・設備の整備

日本文学研究専攻には、院生室、院生図書室、学生談話室（学習・懇談・会議など多目的に利用）、

講義室（3室）、専攻長室が割り振られている。本年度も各施設・設備の一層の整備につとめた。

12 予算

総研大からの専攻運営費ですべてを賄っており、外部資金は得ていない。

2. 特別共同利用研究員について

【特別共同利用研究員制度】

特別共同利用研究員制度とは、国公立大学の要請に応じ、大学院における教育に協力するため、学生を受入れて研究指導を行う制度である。

当館では、昭和54年度から大学院教育協力制度を発足させ、大学院生の受入れを開始し、平成10年度に特別共同利用研究員制度に改めて、受入れの拡充を図った。

受入人員は毎年10名程度で、受入対象者は大学院に在籍し、日本文学、歴史学及びこれらに関連する分野を専攻する者である。受入期間は1年間。

【受入れ】

平成23年度は、4大学から11名の申込みがあり、平成23年6月1日に開催した第1回大学院教育委員会の審議を経た後、館長が11名を特別共同利用研究員（以下「研究員」）としての受入れを許可した。

研究員の在籍大学、課程は下記のとおりである。

- ＜大学別＞ 国立大学2校、9名
私立大学2校、2名
- ＜課程別＞ 博士前期（修士）課程9名
博士後期（博士）課程2名

【オリエンテーション】

平成23年度特別共同利用研究員オリエンテーションは、平成23年6月16日に開催し、研究員及び指導教員の自己紹介、引き続き「特別共同利用研究員ガイドブック」に基づき、事務担当者から事務手続きや当館資料閲覧利用等に関する説明を行い、最後に研究員と指導教員が研究計画等の打ち合わせを行った。

【研究修了】

研究修了に伴い、研究員から研究報告書、指導教員から研究指導報告書が提出され、平成24年1月25日に開催した第3回大学院教育委員会で、これらの報告書に基づき個別に審査した結果、研究員11名が修了者として認定された。

これを受けて、研究員に「研究修了証明書」を、所属大学の研究科長に「特別共同利用研究員研究指導修了通知書」を送付した。

【次年度の募集】

平成24年度特別共同利用研究員の募集要項、ポスター等を作成し、全国の主だった大学院に郵送するとともに、国文学研究資料館のホームページにも募集要項を掲載した。

XII

総務・財務

1. 総 務

(1) 自己点検・評価について

外部委員を構成員に含む各種委員会において、自己点検・評価を行うとともに、委員会で出された意見を汲み上げ、当館の運営の改善に努めた。

(2) 事務の合理化について

グループウェアを活用して行事予定、設備予約、事務連絡等の情報を共有し、情報化推進及び事務効率化に努めた。

建物及び設備の維持管理について、情報・システム研究機構の2機関（統計数理研究所、国立極地研究所）と共同で複数年の外部委託契約などを行うことにより、経費の削減及び事務の効率化を図った。

(3) 職員の適正配置について

①職員配置計画

管理部では、職員の配置換を行い、業務運営の更なる改善を図った。

②事務職員・技術職員の選考・採用・人事交流状況

平成23年度においては、新規で3名職員（4月1日付け2名、1月1日付け1名）を採用したほか、人事の活性化を図るため、以下のとおり他機関との人事交流を行った。

- ・東京大学より1名（7月1日付け）
- ・学芸大学より1名（4月1日付け）
- ・一橋大学より1名（8月1日付け）

(4) 外部資金による任期付き採用について

科学研究費補助金による研究支援者（リサーチアシスタント）を平成23年4月1日に3名（前年度からの継続）、5月1日に1名、11月1日に1名、プロジェクト研究員を4月1日に4名（継続3名、新規1名）、10月1日に1名を採用した。また、機構連携研究でプロジェクト研究員を4月1日に1名（前年度からの継続）、日本関連在外資料調査研究でプロジェクト研究員を4月1日に1名（前年度からの継続）それぞれ採用した。

(5) 職員の研修について

職務に対する理解を深めるとともに、職員の業務遂行能力の向上及び当館での業務だけでは得難い知識の取得をさせることにより優秀な人材を育成するため、国立大学協会等外部機関が主催する研修会への積極的に参加をさせた。

(6) 超過勤務の管理について

引き続き、月2回開催の管理部連絡会議において、超過勤務縮減のため各課・系の業務内容、分担等の見直し及び業務の効率化について繰り返し要請を行った。

また、毎週水曜日を「定時退館日」、金曜日を「早期退館日」と定め、職員に周知することにより超過勤務の縮減を図るとともに、引き続き超過勤務を行う場合には、各職員が超過勤務の理

由及び必要時間数を担当課長に申告し、担当課長が緊急性等を判断し、場合によっては時間数の短縮又は通常時間内に処理するよう指導の上、真に必要な時間数を命ずることとした。

なお、平成23年度においては、東日本大震災の影響に伴う国からの節電要請に対応するため、今夏限りの特別措置として、夏季休暇を8月15日～17日の連続する3日間に限定した夏季一斉休業とし、超過勤務管理においても、8月は原則超過勤務を禁止し、昨年度同月より95時間の削減を行った。

(7) 職員の福利厚生について

- ・「生活習慣病予防」をテーマに外部講師を招き職員を対象とし、職員の健康管理の向上を図ることを目的とする研修会を実施した。
- ・年1回の健康診断の実施のほか、引き続き職員の人間ドッグ受診時の費用を一部負担するなど、職員の健康の保持増進に努めた。

(8) 国文研フォーラムについて

共同研究及び個人研究の研究発表から話題提供等まで幅広い内容を扱ってきた研究懇話会を、当館のスタッフが行っている研究を、大学院生を含む館外の幅広い研究者との交流の場へと開いていくことを目指す国文研フォーラムとして改編した。当館の研究活動の成果発信へ向けた取り組みの一環として、平成23年度は、23年4月から24年2月までの計8回開催（7月、8月及び9月を除く）した。

(9) 研究連携について

①人間文化研究機構内での連携研究

機構内を構成する各機関の連携研究を推進するため、当館においても積極的に機構内連携研究等に取り組んだ。

- ・「9-19世紀文書資料の多元的複眼的比較研究」（「人間文化資源」の総合的研究）では、9月に学際研究会「官僚制文書主義の比較2」を開催し、ボリビアにおける公証人制度の実態分析と、日本近世における村役人の公証機能を紹介した。同じく9月に韓国国史編纂委員会の金炫栄氏を招聘して海外招聘研究会「契約文書の近代化」を開催し、19世紀末の韓半島東南部島嶼部における偽文書作成について報告がなされた。また、12月には国際シンポジウム「前近代社会における秩序維持の手段：紛争処理の文書」を開催し、日本とトルコの前近代における紛争処理文書の役割を比較した。
- ・「オランダ国ライデン伝来のブロンホフ、フィッセル、シーボルト蒐集日本書籍の調査研究」（日本関連在外資料調査研究）では、8月及び2月～3月にオランダのライデン大学図書館において、シーボルト等が蒐集した日本書籍に関する調査を実施し、書誌的データを集積してライデン国立民族学博物館のものと統合した。また、北米日本古典籍所蔵機関ディレクトリを当館ウェブサイトから発信した。

②科学研究費助成事業等における連携状況

科学研究費助成事業による研究活動においても、研究の目的上国内外の当館以外の研究者との連携が不可欠な課題があり、有意義且つ効果的な連携研究が行われている。

- ・基盤研究（A）「日本古典籍総合目録における隣接領域の受容拡充と検索機能の整備のための研究」研究代表者：鈴木淳 研究期間：平成20～23年度
- ・基盤研究（A）「日本文学における言説編成機能に関する日仏共同研究」研究代表者：谷川恵一 研究期間：平成21～24年度
- ・基盤研究（A）「スペンサーコレクション絵入り本解題目録作成のための総合的調査研究」

研究代表者：小林健二 研究期間：平成21～25年度

- ・基盤研究（A）「日本古典籍における【表記情報学】の基盤構築に関する研究」

研究代表者：今西祐一郎 研究期間：平成22～26年度

- ・基盤研究（A）「和漢古典学のオントロジモデルの高次・具現化」

研究代表者：相田満 研究機関：平成23～26年度

- ・基盤研究（B）「和刻本漢籍再評価のための総合的研究―底本解明を目的として―」

研究代表者：山崎誠 研究期間：平成20～23年度

- ・基盤研究（B）「文学・芸能・絵画をめぐる近世的表現様式と知の交流の研究」

研究代表者：山下則子 研究期間：平成21～25年度

- ・基盤研究（B）「幕藩政アーカイブズの総合的調査・研究」

研究代表者：高橋実 研究期間：平成22～25年度

- ・基盤研究（B）「東アジア（日・中・韓）の絵入り刊本成立と展開に関する総合研究」

研究代表者：入口敦志 研究期間：平成23～26年度

- ・基盤研究（B）「伊勢商人長井家江戸来状群の整理・保存・公開と研究基盤創出に向けての史料学的研究」研究代表者：山田哲好 研究期間：平成23～25年度

- ・基盤研究（B）「韓国国立中央図書館所蔵日本古典籍の日韓共同研究」

研究代表者：大高洋司 研究期間：平成23～26年度

- ・若手研究（S）「海外引揚問題と戦後東アジアの地域変動に関する国際的総合研究」

研究代表者：加藤聖文 研究期間：平成21～25年度

(10) 研究者の交流について

①客員教員

当館の共同研究への参加を条件として採用を行うこととし、各研究代表者が適任者を選考、研究業績等を記入した選考調書を作成し、その選考調書に基づき研究部会議及び主幹・部長会議において選考及び客員教授及び客員准教授の称号付与について協議し、運営会議の議を経て館長が決定する。

- ・平成23年度の採用状況 教授3人、准教授3人

（所属別 国立大学2人、私立大学2人、公立大学1人、外国人研究員1人）

- ・平成24年度の採用計画 教授2人、准教授3人

（所属別 国立大学1人、私立大学2人、外国人研究員2人）

②機関研究員

高度な研究能力を持つ若手研究者の養成及び共同研究等の推進を図るため、採用は公募にて行い、研究部会議において候補者を選出し、主幹・部長会議の議を経て館長が決定する。

- ・平成23年度の採用状況 6人

- ・平成24年度の採用計画 6人

③日本学術振興会特別研究員

優れた若手研究者に、研究の場等を提供し、研究に専念する機会を与えるため、当館においても積極的に受け入れることとし、平成23年度においては、新たに受け入れた1名（PD）及び継続1名（SPD）に対し、研究指導を行った。

④外来研究員

当館との学術交流の可能性を探るため高麗大学校日本研究センターとの間における研究者交流や、私費、外部資金及び他機関等からの経費負担による研究者についても積極的に受け入れて

おり、平成23年度は13人（内外国人7人）を受け入れた。

(11) 外部資金について

当館の研究内容は、受託研究、民間等との共同研究等にはなじみにくい分野であり、競争的研究資金の獲得としては、科学研究費助成事業、財団等が募集する研究助成金、その他の寄附金を積極的に受け入れている。

平成17年度から、引き続き、研究戦略委員会において、外部資金獲得のための手段を講ずるとともに、競争的研究資金の募集情報を館内専用のホームページに掲載するなど、広く職員に周知を図った。

なお、科学研究費助成事業については、教員、事務職員等を対象に、日本学術振興会から講師を招いて説明会を開催するなど、ルールへの理解と遵守及びルール違反・不正使用のペナルティなどについて周知を図った。

平成23年度外部資金受入状況

①科学研究費助成事業

28件 直接経費 86,430,650円、間接経費 25,929,195円、合計112,359,845円

この他に、当館が経理する分として、

研究成果公開促進費（データベース） 3件 9,000,000円

特別研究員奨励費 2件 2,800,000円

があり、総額は124,159,845円となっている。

②寄附金 3件 3,340千円

(12) リサーチアシスタントについて

若手研究者育成の観点から、当館においてもリサーチアシスタントを採用することとし、各共同研究に配置し、研究の補助者として当該研究活動に必要な補助業務を行わせている。

採用に当たっては、従事する共同研究の研究代表者が適任者を検討し、学生（候補者）及び所属大学の主任指導教授から内諾を得て、選考調書を作成し、研究部会議で協議し、主幹・部長会議の議を経て、館長が決定している。

・平成23年度の採用状況 8人

（所属別 国立大学6人、私立大学2人）

（研究分野別 国文学系5人、歴史学系3人）

うち、当館が基盤機関である総合研究大学院大学文化科学研究科日本文学研究専攻の学生は4名。

共同研究に参画させ、研究活動の効果的推進、研究体制の充実を図る一方で、若手研究者の研究能力の育成を目指しており、任用期間終了後には指導を担当する教員からリサーチアシスタント研究指導報告書を、本人からリサーチアシスタント研究成果報告書の提出を義務づけている。

(13) 知的財産関係について

法人化を契機に、今まで以上に知的財産の保護、円滑な管理及び専門家の養成などが急務となっており、知的財産委員会を組織した。

また、人間文化研究機構における知的財産管理室へ2名の職員を併任させるとともに、知的財産セミナーやシンポジウムへ積極的に参加させるなど、当館における知的財産の創造、保護及び活用に対する意識の向上に努めた。

著作物については、その保護や権利を巡り、裁判にまで及ぶ事例も報道されており、今後とも

当館の研究の特性に配慮しながら、知的財産の基本理念に沿った体制整備が引き続き必要であると思われる。

(14) 公的研究費執行の不正防止について

研究費の不正な使用を防止するため、研究部会議が中心となって、研究費執行のルール及び不正使用した場合の重大性・危険性について、教員連絡会等において説明を行い周知徹底を図っている。

2. 財 務

(1) 平成23年度予算について

当初配分額は、1,161,114千円である。

このうち、当館の事業、研究及び管理のための予算として、人件費を除いた570,277千円について館内配分を実施した。館内への予算配分に当たり、対前年度比1%減を基本方針とし、当館の中期計画及び年度計画に沿った事業については、各事業部や研究部等から、館長、副館長、管理部長等がヒアリングを行い、前年度の執行状況や決算等を総合的に勘案し、予算編成を行った。

(2) 特別経費について

平成23年度から、海外の日本文学研究者や国内の研究者コミュニティの強い要望に応え、インターネットによる利用を進めることにより、大学共同利用機関としての基盤を強化するため、特別経費「所蔵古典籍・マイクロフィルム資料デジタル化によるグローバルな情報発信」による、国文学研究資料館所蔵資料のデジタル化を開始した。

平成23年度においては、国文学研究資料館所蔵古典籍から約8万3千コマ、マイクロフィルムから約21万コマのデジタル化を行った。

(3) 危機管理について

平成23年7月6日、立川消防署立会のもと、立川に移転後初めて、情報・システム研究機構（国立極地研究所及び統計数理研究所）と合同地震火災総合訓練を実施した。

平成22年11月に策定した「防災マニュアル」の改訂を行い、担架を新規に8ヶ所設置し防災用備蓄倉庫の内容を充実させた。

また、施設の安全対策の一環として、敷地内に注意喚起看板（①不審者対策、②犬を連れて散歩時のマナー違反对策、③調整池周辺への立入り危険対策）を設置した。

東日本大震災に伴う節電要請を受け、夏の節電対策として昇降機の運転台数の制限、コピー機の稼働数や照明器具の点灯台数の見直しを図るとともに、一部にLEDディスクリイトを導入した。